

市の財政状況は？ 良好な比率を維持

自治体の財政状況が良好かどうかを示す指標として健全化判断比率があります。安曇野市は財政再建に取り組まなければならない水準（早期健全化基準：実質公債費比率 25.0%、将来負担比率 350.0%）を大幅に下回る比率を維持しています。

●財政が健全かを示す指標

実質赤字比率

普通会計（一般、同和住宅新築）の赤字の割合

連結実質赤字比率

一般会計、特別会計、企業会計の全ての会計の赤字の割合

実質公債費比率

年間の借入金返済額の割合

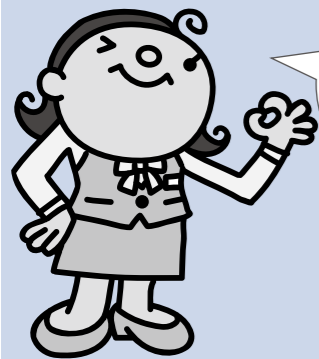
将来負担比率

将来負担を見込まれる負債の割合

●財政健全化比率の状況

(単位：%)

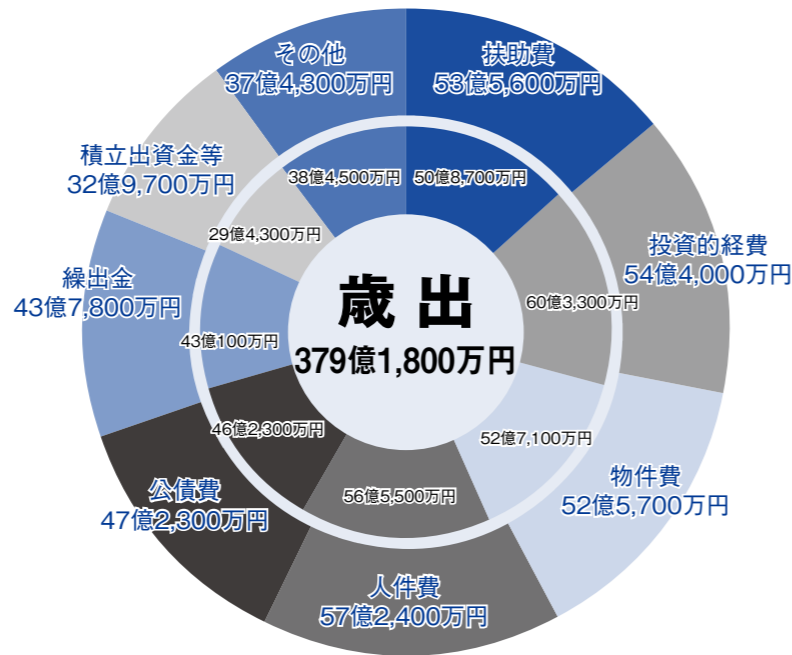
指標	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
実質赤字比率	黒字のため 数値なし	黒字のため 数値なし	黒字のため 数値なし
連結実質赤字比率	黒字のため 数値なし	黒字のため 数値なし	黒字のため 数値なし
実質公債費比率	14.4	13.6	12.9
将来負担比率	61.2	49.0	35.0



早期健全化の基準を大きく下回りました。



前年度比 1 億 6,000 万円 (0.4%) 増
平成 23 年度 (外)
平成 22 年度 (内)



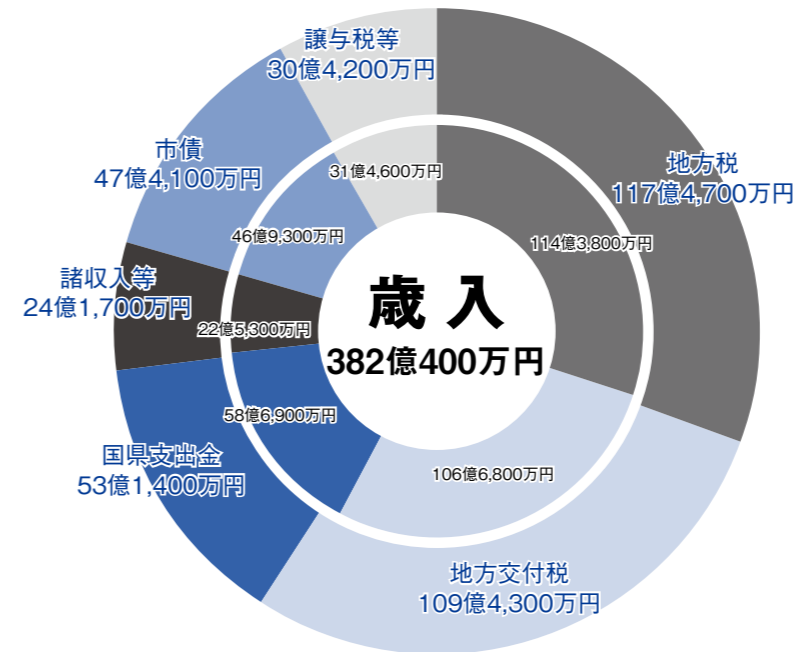
内訳など

- 扶助費** 子ども手当や介護給付費等の医療・福祉費
- 投資的経費** 道路整備や保育園建設、給食センター建設費
- 物件費** 予防接種などの事業委託料や消耗品などの需用費等
- 人件費** 市職員の給与や議員報酬など
- 公債費** 市債の元利償還金
- 繰出金** 特別会計へ繰り出したお金
- 積立出資金等** 基金へ積み立てたお金など
- その他** 市施設の維持補修費や一部事務組合負担金など

普通会計

前年度比 1 億 3,700 万円 (0.4%) 増

平成 23 年度 (外)
平成 22 年度 (内)

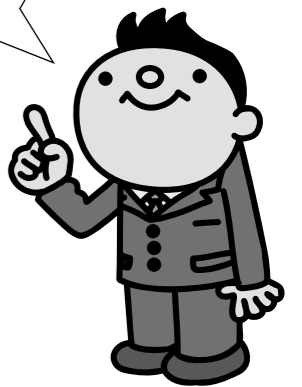


内訳など

- 地方税** 市民税や固定資産税など
- 地方交付税** 全国どこの市町村でも一定のサービスが受けられるようにするため、人口や税収などに応じて国から配分されるお金
- 国県支税金** 市の事業に対し、国や県から交付されたお金
- 諸収入** 貸したお金の返済金や預金利子など
- 市債** 市の借入金
- 譲与税等** 国が徴収した税の配分金や使用料・手数料など

普通会計の実質収支額は 1 億 7 8 0 0 万円の黒字
平成 23 年度の歳入決算額は 3 8 2 億 4 0 0 万円で前年度比 1 億 3 7 0 0 万円 (0.4%) 増となりました。歳出決算額は 3 7 9 億 1 8 0 0 万円で前年度比 1 億 6 0 0 0 万円 (0.4%) 増となりました。
歳入から歳出を引いた額 (形式収支) は 2 億 8 6 0 0 万円で、そこから翌年度へ繰越すべき財源 1 億 8 0 0 万円 (繰越明許費) を差し引いた実質収支額は 1 億 7 8 0 0 万円の黒字になりました。

入ったお金と使ったお金、両方も増えました



平成 23 年度決算公表

昨年度、市に入ったお金、使ったお金について説明します。

平成 23 年度安曇野市の各会計の決算が 9 月定例市議会にて審議されました。特別会計の下水道事業会計と農業集落排水事業会計の決算は不認定、その他の各会計決算は認定されました。この決算を元にした普通会計 (一般会計・同和地区住宅新築資金等貸付事業会計) の決算状況をはじめ各会計の決算状況をお知らせします。